

日本耳鼻咽喉科学会  
**第 39 回中国地方部会連合講演会**

平成 25 年 12 月 1 日(日)

広島大学医学部霞キャンパス  
(広島大学病院)

**担当 日耳鼻広島県地方部会**

広島大学大学院耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学研究室内

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

Tel : 082-257-5252 Fax : 082-257-5254

E-mail : [jibi@hiroshima-u.ac.jp](mailto:jibi@hiroshima-u.ac.jp)

# ご 案 内

## 【参加される先生へ】

### 1. 会期・会場について

- \* 会 期 : 平成 25 年 12 月 1 日(日)
- \* 会 場 : 広島大学医学部臨床講義棟 ◇ 第 1 会場 第 5 講義室  
◇ 第 2 会場 第 4 講義室

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 Tel 082-257-5252 (医局直通)

( 学会前日および当日は繋がりにくくなり  
ますのでご了承ください。 )

### 2. 参加受付について

- \* 受 付 : 12 月 1 日(日) 8 時 30 分より 臨床講義棟 1 階ロビーにて
- \* 参加費 : 4,000 円 (研修医、学生は無料です)  
名札に所属と氏名をご記入の上、必ずご着用ください。名札は「参加証明書兼領収証」を兼ねます。
- \* 日耳鼻専門医の方は学術集会参加報告票をご持参ください。  
参加報告票は学会用名札と引き換えに受付へご提出ください。お忘れの場合は 1 週間以内に日耳鼻広島県地方部会事務局までご郵送ください。

## 【演者の先生へ】

- \* 発表時間 7 分、質疑応答 3 分です。発表時間の厳守にご協力ください。
- \* 発表群の開始 30 分前までに、発表用データを PC 受付 (臨床講義棟 1 階ロビー) にお持ちください。
- \* 発表用データは、Power Point (for Windows) で作成し、CD-R もしくは USB メモリに保存してご持参ください。
- \* ファイル名は 「 演題番号 ・ 氏名 」としてください。(例 : 16 平川勝洋.ppt)
- \* 動画や音声を含む場合、Mac をご使用の場合は 11 月 25 日(月)までに事務局あてご一報ください。また、発表当日はご自身の PC をご持参の上、1 時間前までに PC 受付にお越しください。  
(ただし、第 1 群、第 6 群でご発表の先生は、8 時 30 分に PC 受付にお越しください。)
- \* お預かりした発表データは、学会終了後に当方で責任を持って消去いたします。

## < 学 術 講 演 会 >

日 時：平成 25 年 12 月 1 日(日) 9:00 ~ 12:20

会 場：広島大学医学部 臨床講義棟 第1会場 第5講義室  
第2会場 第4講義室

## < 役 員 会 >

日 時：平成 25 年 12 月 1 日(日) 12:30 ~ 13:30

会 場：広島大学医学部 基礎・社会医学棟 2F セミナ一室 1

## < 保 険 医 療 委 員 会 >

日 時：平成 25 年 12 月 1 日(日) 10:00 ~ 12:00

会 場：広島大学医学部 基礎・社会医学棟 2F セミナ一室 2

## < 補 聴 器 相 談 医 更 新 の た め の 講 習 会 >

日 時：平成 25 年 12 月 1 日(日) 13:30 ~ 15:30

会 場：広島大学医学部 臨床講義棟 第5講義室

\* 機器展示を予定しております

# 会場のご案内

## < 会場へのアクセス >

| JR広島駅から   |           | 広島バスセンターから   |           |
|---|-----------|--|-----------|
| ◇ 路線バス  | 所要時間：約15分 | ◇ 路線バス   | 所要時間：約30分 |
| 駅南口Aホーム4番のりばより<br>広電バス5号線「大学病院」行<br>終点「大学病院前」下車 |           | バスセンター向かい 広島県庁バス停より<br>23、23-1号線「大学病院」行<br>終点「大学病院前」下車 |           |
| ◇ タクシー  | 所要時間：約15分 | ◇ タクシー   | 所要時間：約20分 |

## < 会場周辺地図 >



< 広島大学医学部霞キャンパス（広島大学病院） >



※ お車で越しの方は立体駐車場をご利用ください

※ 駐車券をご用意いたします

**第 1 会場**

臨床講義棟  
第 5 講義室

**第 2 会場**

臨床講義棟  
第 4 講義室

**役員会**

基礎・社会医学棟  
セミナー室 1

**保険医療委員会**

基礎・社会医学棟  
セミナー室 2

8:30  
参加受付 ・ PC受付  
(会場前ロビー)

9:00 開会の辞

9:00 第 1 群

9:40 第 2 群

10:20 第 3 群

11:00 第 4 群

11:40 第 5 群

12:20 閉会の辞

あらかじめお申し込みの方にお弁当を販売します  
(会場前ロビーにて)

13:30 更日耳鼻科の補聴器相談会

15:30

9:00 第 6 群

9:40 第 7 群

10:20 第 8 群

11:00 第 9 群

11:40 第 10 群

12:20

12:30 役員会

13:30

10:00 保険医療委員会

12:00

## 第1会場

開会の辞 (8:55)

会長 平川勝洋

第1群 (9:00)

座長 山下裕司

1. クラ結石症と半規管結石症における頭部外傷の既往による影響  
○柴田 大、與田茂利、森田倫正、福島久毅、原田 保 (川崎医大)
2. 小児先天性真珠腫の臨床的検討  
○宮原伸之、福島典之、平位知久、三好綾子、有木雅彦 (県立広島)
3. 顔面神経麻痺で発症した中耳横紋筋肉腫の一例  
○鳥越暁子、片岡祐子、西崎和則 (岡山大)  
今井沙都、金澤 結、鷺尾佳奈、嶋田 明、森嶋恒雄、小田 慈 (同 小児科)
4. 海水浴後に罹患した *Shewanella putrefaciens* による中耳感染症の1例  
○藤本将平、片岡祐子、假谷 伸、菅谷明子、前田幸英、福島邦博、  
西崎和則 (岡山大)  
馬場雄三 (ばば耳鼻咽喉科)

第2群 (9:40)

座長 西崎和則

5. ふらつきを主訴とした多発性硬化症の一例  
○藤井博則、橋本 誠、菅原一真、下郡博明、山下裕司 (山口大)
6. 耳かきによる外傷性顔面神経麻痺の2例  
○藤原由貴、下郡博明、菅原一真、山下裕司 (山口大)
7. 他院術後耳再手術例の検討  
○三好綾子、福島典之、平位知久、宮原伸之、有木雅彦 (県立広島)
8. 硬膜下膿瘍を形成した真珠腫頭蓋内合併症例  
○矢間敬章、長谷川賢作、國本泰臣、中村陽祐、北野博也 (鳥取大)

**第3群 (10 : 20)**

**座長 川内秀之**

9. **粘膜下鼻甲骨切除を先行して上顎洞を開放する内視鏡下鼻副鼻腔手術**  
○平位知久、福島典之、宮原伸之、三好綾子、有木雅彦 (県立広島)
10. **鼻根部に発生した小児神経鞘腫の一例**  
○有木雅彦、三好綾子、宮原伸之、平位知久、福島典之 (県立広島)
11. **鼻中隔外鼻形成術の経験**  
○竹本洋介、御厨剛史、沖中洋介、橋本 誠、山下裕司 (山口大)
12. **岡山大学病院における鼻副鼻腔内視鏡手術の新しい手術分類の活用**  
○津村宗近、岡野光博、春名威範、假谷 伸、野山和廉、花川浩之、折田頼尚、  
西崎和則 (岡山大)

**第4群 (11 : 00)**

**座長 竹内裕美**

13. **当科における感冒後嗅覚障害の検討**  
○石橋卓弥、立川隆治、佐々木 淳、久保田和法、杉本一郎、小川知幸、  
竹野幸夫、平川勝洋 (広島大)
14. **手術的加療が小児 OSAS 患児の身体発育へ及ぼす影響の検討**  
○田原晋作、原 浩貴、堀 健志、津田潤子、山下裕司 (山口大)
15. **破壊型副鼻腔真菌症様の画像所見を呈した副鼻腔真菌症の1例**  
○濱田浩司、平井 悠、中 希久子、大上哲生、山下安彦 (福山市民)
16. **破壊型副鼻腔真菌症の治療経験**  
○堀田優希江、淵脇貴史、清水保彦、清水香奈子、青井典明、森倉一朗、  
川内秀之 (島根大)

第5群 (11 : 40)

座長 秋定 健

17. 上顎歯肉に生じた紡錘細胞癌の1例

○呉 奎真、樽谷貴之、古家裕巳、野田礼彰、上田 勉、井門謙太郎、  
工田昌也、平川勝洋 (広島大)

18. 口蓋扁桃由来の上皮筋上皮癌の1症例

○築家伸幸、林 直樹、永澤 昌 (市立三次中央)  
津村 薫 (安佐市民)  
尾野里奈 (庄原赤十字)

19. 甲状腺に生じた Hyalinizing trabecular tumor の1例

○河野達也、井口郁雄、綾田展明、江草憲太郎、皆木正明、福増一朗 (広島市民)

20. 副鼻腔炎術後に生じた篩骨洞小細胞癌の一例

○津田 敬、高橋宏幸 (呉共済)

閉会の辞 (12 : 20)

会長 平川勝洋

## 第2会場

### 第6群 (9:00)

座長 岡野光博

#### 21. 当科で近年経験した深頸部膿瘍症例

○津村 薫、石井秀将、河野崇志 (安佐市民)  
岩田和宏 (いわた耳鼻咽喉科)

#### 22. 当科における深頸部感染症の臨床的検討

○田中浩喜、兵 行義、福辻賢治、柴田 大、原田 保 (川崎医大)

#### 23. 頸部放線菌症の1例

○狩野有加莉、廣瀬敬信、岡崎吉紘、橋本智子、山下裕司 (山口大)

#### 24. 高気圧酸素治療を含めた加療を行なった難治性感染症症例

○西 康行、平川治男、渡部泰輔、多田 誠 (呉医療センター)

### 第7群 (9:40)

座長 下郡博明

#### 25. 気管弁法による喉頭気管分離術 - 乳児への適応

○益田 慎、長嶺尚代 (県立広島 小児感覚器科)  
宮原伸之、三好綾子、有木雅彦、平位知久、福島典之 (県立広島)  
安岡義人 (鶴谷耳鼻咽喉科)

#### 26. 硬口蓋に発生した神経鞘腫の1例

○福辻賢治、森田倫正、原田 保 (川崎医大)

#### 27. 全身麻酔下で摘出を要した口腔底異物の1例

○大庭 晋、佐藤進一、大野恒久、吉田充裕、西村一成、宮崎拓也、坂本 進、  
脇坂仁美、岩永 健、岡 愛子 (倉敷中央)

#### 28. 咽頭アプローチのみで軽快した頸部膿瘍の一症例

○清水藍子、野田洋平、牧野琢丸、浦口健介、小野田友男、西崎和則 (岡山大)

**第8群 (10 : 20)**

**座長 原田 保**

29. **嚥下機能改善手術を行ったサルコペニアに伴う重度嚥下障害の一例**  
○皆木正人、井口郁雄、永見慎輔、綾田展明、江草憲太郎、福増一郎、  
河野達也 (広島市民)
30. **局所麻酔ファイバースコープ下に整復した披裂軟骨脱臼症例**  
○渡部泰輔、平川治男、西 康行、多田 誠 (呉医療センター)
31. **当科での局所麻酔下ボイスプロテーゼ挿入術の合併症の検討**  
○森崎剛史、福原隆宏、片岡英幸、北野博也 (鳥取大)
32. **小切開で行う甲状腺摘出と頸部郭清術**  
○小山哲史、福原隆宏、北野博也 (鳥取大)

**第9群 (11 : 00)**

**座長 北野博也**

33. **顎下部腫瘤によって発見された慢性肉芽腫症の1例**  
○田所宏章、舘 俊廣、秋定 健 (川崎医大附川崎)
34. **舌癌放射線治療後に生じた紡錘細胞癌の一例**  
○羽嶋正明、田頭宣治、谷光徳晃、園山 徹 (広島赤十字・原爆)
35. **放射線治療後の頭頸部再建手術症例**  
○浦口健介、牧野琢丸、野田洋平、小野田友男、西崎和則 (岡山大)
36. **セツキシマブとドセタキセルを中心とした化学療法を行った耳下腺高悪性粘  
表皮癌遠隔転移症例**  
○青井典明、堀田優希江、森倉一郎、清水保彦、淵脇貴史、川内秀之 (島根大)

37. Lemierre 症候群と Tolosa-Hunt 症候群の合併が疑われた 1 例

○平 憲吉郎、福島 慶、竹内裕美、北野博也  
伊藤 悟、高橋正太郎

(鳥取大)  
(同 脳神経内科)

38. 顎下腺腫脹から IgG4 関連疾患の診断に至った一症例

○長門晋平、樽本俊介、遠藤史郎

(徳山中央)

39. 上部消化管内視鏡検査により下咽頭梨状陥凹穿孔を来した 1 症例

○樽本俊介、長門晋平、遠藤史郎

(徳山中央)

40. 高脂血症薬により発症したクインケ浮腫の一例

○藤 さやか、三木健太郎、平井美紗都

(岡山済生会)

# 「日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医」 更新のための講習会

- 日 時：平成25年12月1日（日）13時30分から  
\* 日本耳鼻咽喉科学会第39回中国地方部会連合講演会終了後に開催
- 会 場：広島大学医学部第5講義室（広島大学医学部霞キャンパス内）  
〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3
- 会 費：3,000円  
\* 第39回中国地方部会連合講演会の参加者は無料、名札を提示してください
- そ の 他：あらかじめお申し込みいただいた方には昼食（別料金）を手配します
- 担 当：日本耳鼻咽喉科学会広島県地方部会

## プログラム

司会 井口 郁雄

（広島県補聴器キーパーソン・広島市民病院）

座長 平川 勝洋（広島大学）

13:30～14:10 講義1

### 『補聴器フィッティングとその評価』

14:10～14:50 講義2

### 『補聴器適合に必要な検査と補聴器装用者の聴覚管理』

14:50～15:30 講義3

### 『補聴器周辺機器、支援機器』

講師 佐野 肇先生（北里大学医学部耳鼻咽喉科）

\* 機器展示を予定しております

## 「日耳鼻補聴器相談医」更新のための講習会

### 注 意 事 項

当講習会は、「日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医」運用細則、および「日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医」資格更新に関する運用細則に沿って実施されるものです。

補聴器相談医更新のために必要な単位には、この講習会を2時間受講すること（2時間で1単位）が必須です。従って、遅刻者・早退者への単位認定はできかねますので、時間厳守をお願いいたします。

- \* 事前にお申し込みいただいた方のみ受講することができます。
- \* 日耳鼻専門医制度の学術集会の対象となっておりますので、学術集会参加報告票をご持参ください。
- \* 『受講証明書』は講習会終了後に受付でお渡しします。お忘れなくお持ち帰りください。

**補聴器講習会の受付は学会終了後より始めます。**

受付にて **受講票** をお受け取りください。

## 協 賛

- \* 小野薬品工業(株)
- \* 協和発酵キリン(株)
- \* 塩野義製薬(株)
- \* 田辺三菱製薬(株)
- \* 日本新薬(株)
- \* 杏林製薬(株)
- \* グラクソ・スミスクライン(株)
- \* 大鵬薬品工業(株)
- \* 帝人ファーマ(株)